

2009年度第1四半期業績の概要

株式会社 三井住友フィナンシャルグループ

2009年7月30日

本資料には、将来の業績に関する記述が含まれています。こうした記述は将来の業績を保証するものではなく、リスクと不確実性を内包するものです。将来の業績は、経営環境に関する前提条件の変化等に伴い、予想対比変化する可能性があることにご留意ください。

1. 2009年度 第1四半期業績

連結四半期純利益は、SMBCの業績が好調に推移していること等から728億円と前年同期比+147億円の増益、5月公表の09年度上期予想対比約80%、通期予想対比では約33%の進捗

		09年度 第1 四半期		09年度 業績 予想	
		(億円)	前年 同期比	上期 予想	
SMBC 単体	業務粗利益	3,710	+ 627	7,000	14,450
	経費	▲1,756	△ 42	▲3,500	▲6,950
	経费率	47.3%	△11.0%	50.0%	48.1%
	業務純益*1	1,954	+ 669	3,500	7,500
	与信関係費用	▲693	△145	▲2,300	▲3,800
	経常利益	1,093	+ 675	1,100	3,100
	当期(四半期) 純利益	1,079	+ 517	700	1,800

SMFG 連結	経常利益	1,152	+ 416	2,000	5,100
	当期(四半期) 純利益	728	+ 147	900	2,200

参考

マクロ経済指標

	09/6月末 実績	09年度 業績予想 の前提
名目GDP成長率	▲3.7%*2	▲3.5%*3
TIBOR3ヶ月物レート	0.57%	0.65%
FF金利(誘導水準)	0.00~ 0.25%	0.00~ 0.25%
為替(円/米ドル)	96.01	90
日経平均株価(円)*4	9,810	7,765

*2 日本総合研究所による09年度予想(09年6月公表)

*3 業績予想策定時における09年度予想

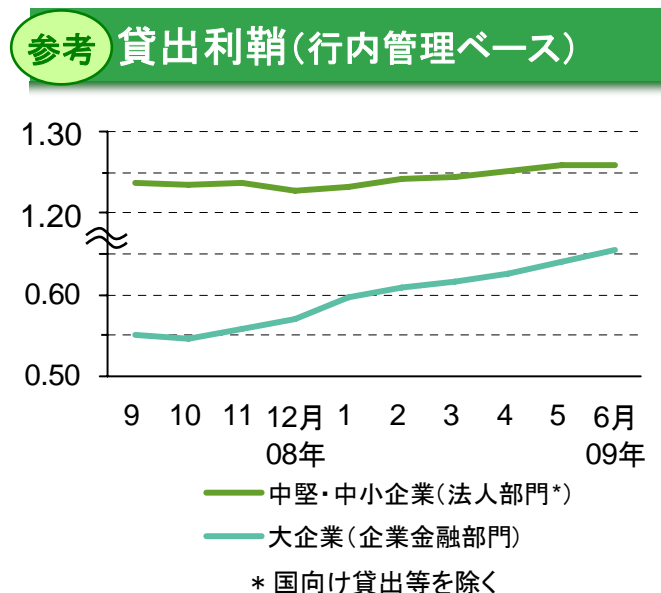
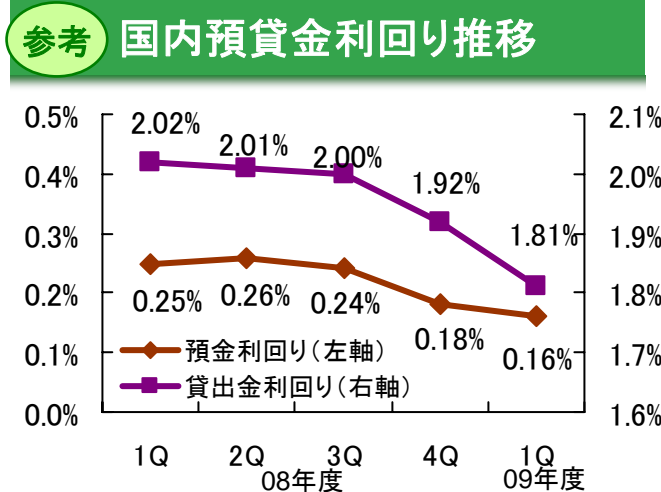
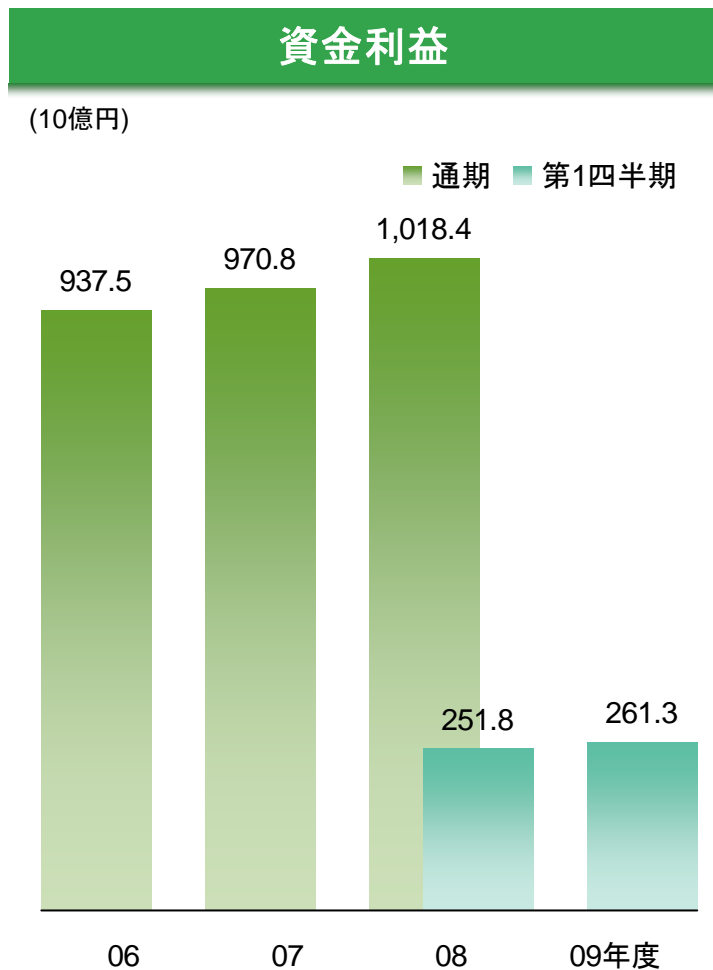
*4 期末1ヶ月平均

連結業績予想

- 引続き厳しい経済環境が見込まれること等から、09年度上期及び通期の業績予想についての変更はありません。

2. SMBC単体 業務粗利益(資金利益)

資金利益：前年同期比+94億円増益の2,613億円。

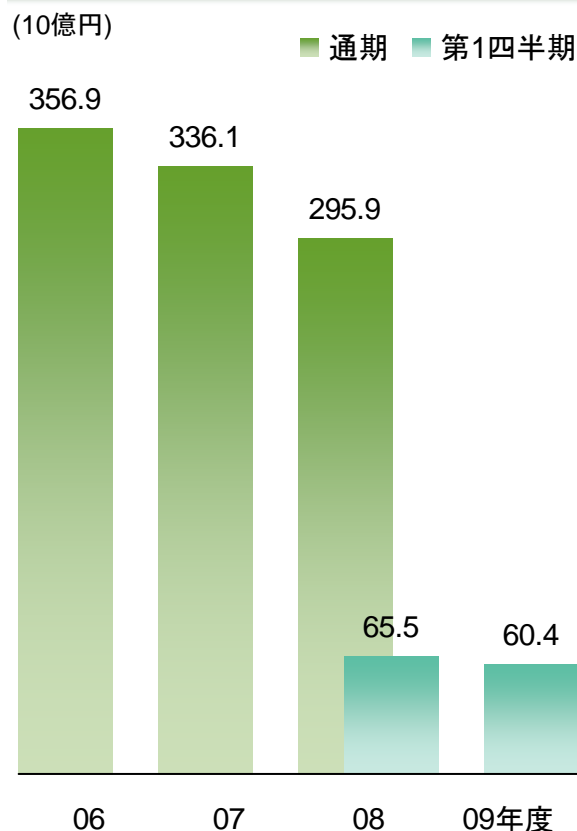


3. SMBC単体 業務粗利益(役務取引等、 特定取引+その他業務)

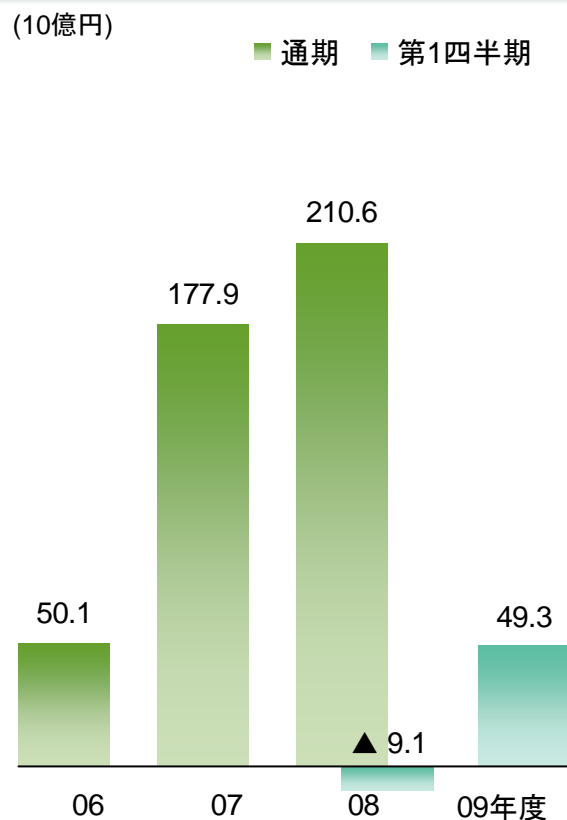
役務取引等利益+信託報酬：海外でのアセット投入の抑制に伴う貸金関係手数料等が減少。
 なお投信販売は回復傾向

特定取引+その他業務利益：金利動向を的確に捉えたオペレーションの実施により、
 国債等債券損益が改善

役務取引等利益+信託報酬



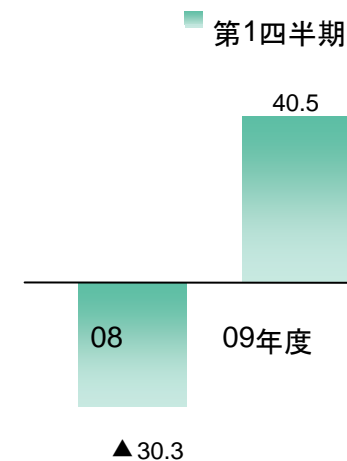
特定取引+その他業務利益



参考

国債等債券損益

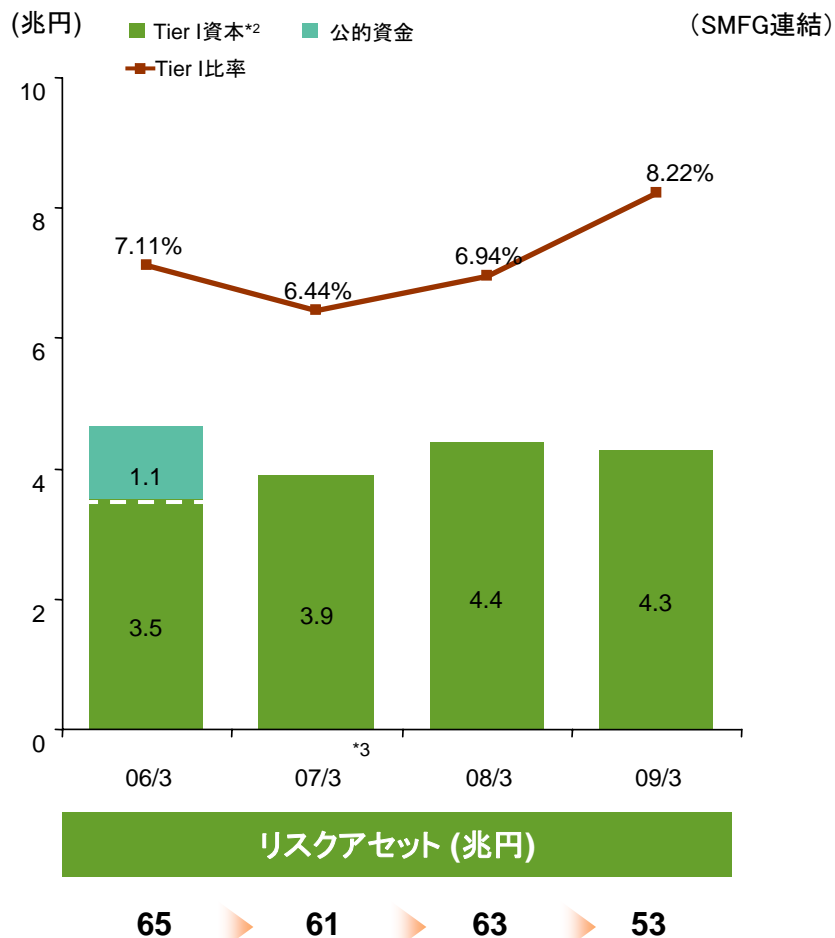
(10億円)



4. 資本

5月発行決議の普通株増資における発行価額の総額は8,610億円
本邦金融機関で最大のグローバルオフアリングを無事完了

Tier I比率*1

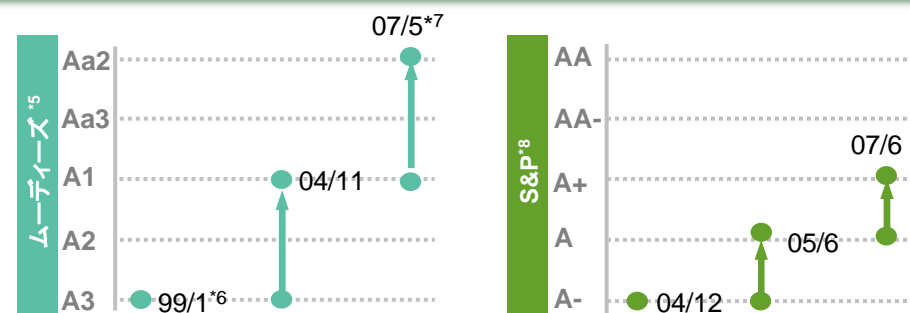


08年以降の資本調達・償還実績(Tier I)

08年2月	1,350億円	優先出資証券 (ステップアップなし)	国内マーケット
5月	1,800百万米ドル	優先出資証券 (ステップアップなし)	海外マーケット (アジア・リテール)
6月	▲1,800百万米ドル	優先出資証券 (ステップアップあり)	“OPCO”償還 (SB Treasury Company LLC)
7月	1,350百万米ドル / 250百万英ポンド	優先出資証券 (ステップアップあり)	海外マーケット
08年12月 - 09年1月	6,989億円	優先出資証券 (ステップアップあり/なし)	国内マーケット
1月	▲2,838億円	優先出資証券 (ステップアップなし)	SPCL償還 (Sakura Preferred Capital (Cayman) Limited)
6月	▲3,400億円	優先出資証券 (ステップアップなし)	SBES償還 (SB Equity Securities (Cayman), Limited)
6-7月	8,610*4億円	普通株式	国内及び海外 マーケット

*4 09年7月27日付払込の第三者割当増資336億円を含む

格付(三井住友銀行)



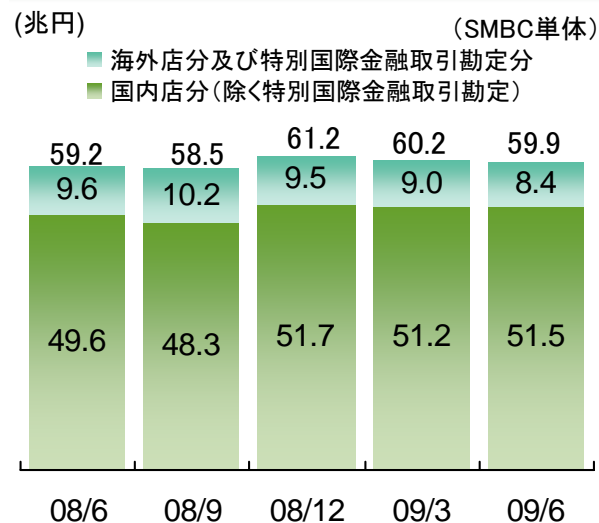
*1 06/3末: パーゼル I ベース、07/3以降: パーゼル II ベース
(信用リスク: 07/3末及び08/3末 基礎的内部格付手法、09/3末 先進的内部格付手法、
オペレーショナルリスク: 07/3末 基礎的手法、08/3末以降 先進的手法)

*2 除く公的資金
*3 06年10月、公的資金完済

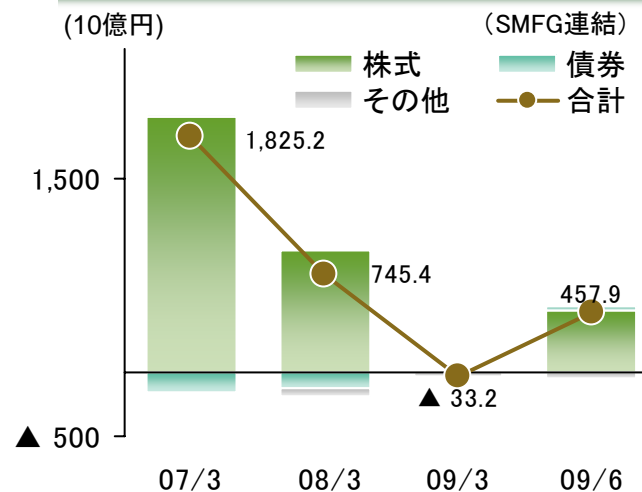
*5 発行体格付
*6 長期自国通貨建発行体格付(住友銀行)
*7 09年5月、引下げ方向で見直し開始
*8 長期自国通貨建発行体格付

(参考1) 2009年度 第1四半期 B/S関連

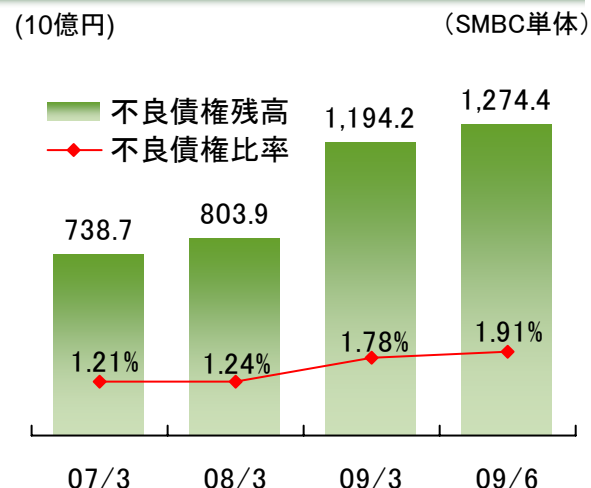
貸出金残高



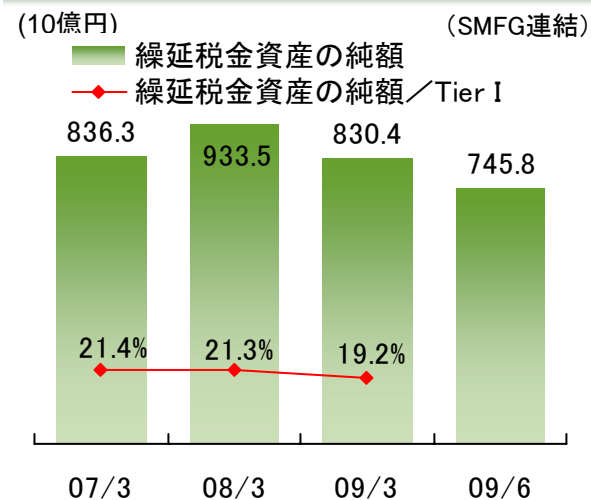
その他有価証券評価損益



不良債権残高及び同比率*



繰延税金資産純額



* 不良債権比率=金融再生法開示債権残高(除く正常債権)/総与信

(参考2) 2009年度 第1四半期業績のポイント

2009年度における経営方針

「基本原則に則った業務運営の徹底により、守りを固めつつ、着実な成長を目指す」

着実な利益成長

業務純益		SMBC単体
増益	前年同期比 +52%	1,954億円
連結四半期純利益		
増益	前年同期比 +25%	728億円 (連結ROE:9.3%)

「経費」「クレジットコスト」のコントロール

経費率		SMBC単体
改善	前年同期比 △11.0%	47.3%
クレジットコスト		SMBC単体
減少	前年同期比 △17%	693億円

成長事業領域の強化に向けた取組み

日興コーディアル証券
を中心とする事業の取得

オリックス・クレジット
の共同事業化

バンク・セントラル・アジア
(インドネシア)との業務提携

グローバルプレーヤーに相応しい財務体質の構築

普通株増資(5月発行決議)

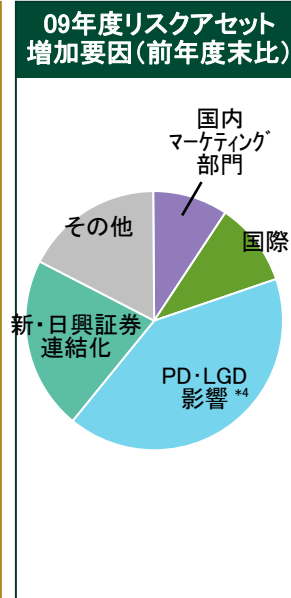
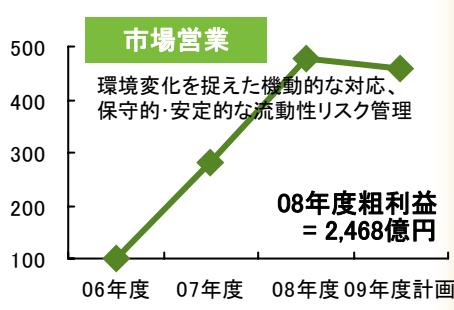
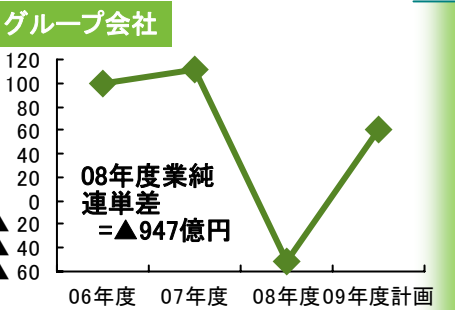
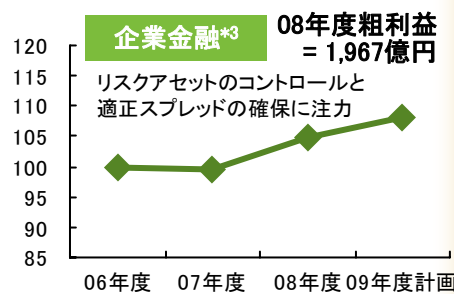
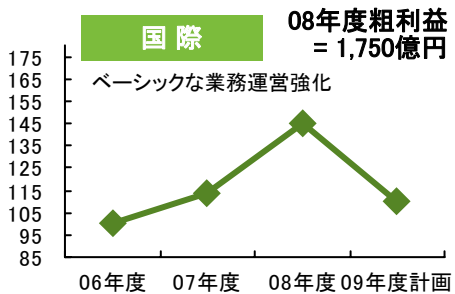
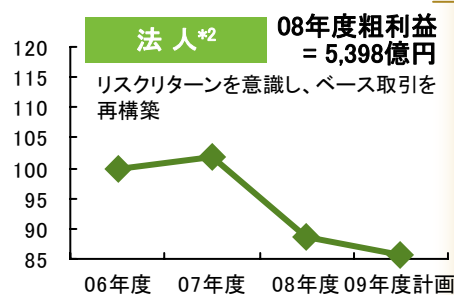
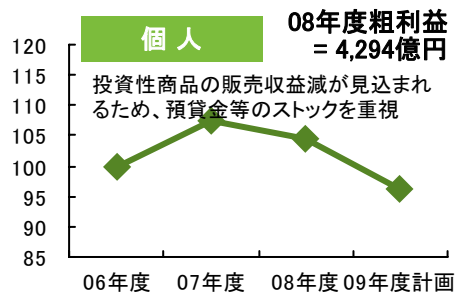
払込 完了	(発行価額 の総額)	8,610*億円
----------	---------------	----------

* 09年7月27日付払込の第三者割当増資336億円を含む

(参考3) 2009年度 業績計画の考え方

「クレジットコスト」「リスクアセット」「経費」の3つのコントロールを意識し、基本原則に則った業務運営の徹底により、守りを固めつつ、着実な成長を目指す

業務部門別計画*1(粗利益)



*4 倒産確率・損失率の変化がリスクアセットに与える影響。PD: Probability of Default、LGD: Loss Given Default。

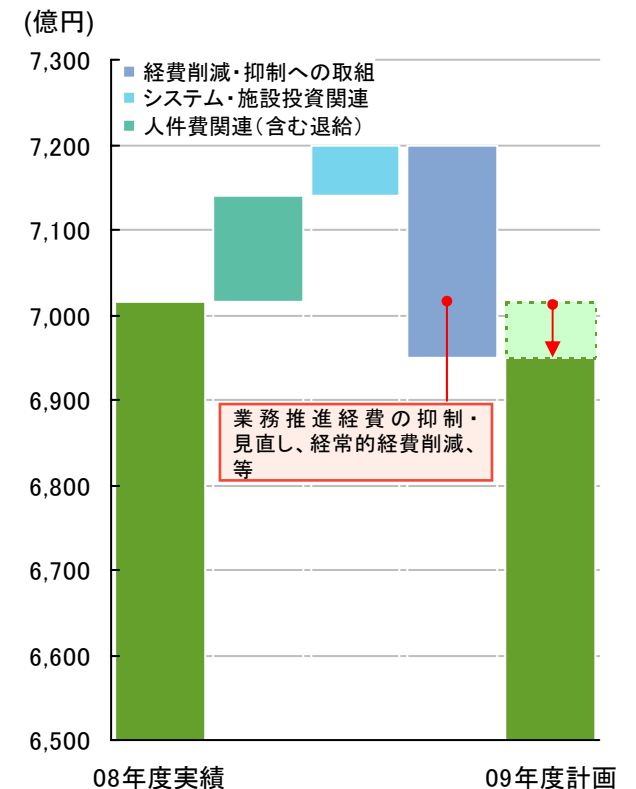
09年度計画
SMBC単体業務粗利益
 前年度比 ▲約800億円

うち前提等(金利・為替等)の変更に伴う減益影響計▲約800億円

経費計画(SMBC単体)

業務推進経費の抑制・見直しや経常的経費削減等により、前年比△65億円削減を計画

※ 09年度経費(SMBC単体)6,950億円(前年度比 △65億円)



*1 06年度実績を100として指数化
 *2 中堅・中小企業
 *3 大企業